
教科書の以下の問題を、講義時間中に解いて解答（結果だけでなく、どう考えて結果が得られるかの説明を言葉（日本語または英語）で与えること）を配付した用紙に書いて、講義時間の終りに提出してください。

講義時間中には教室を回ってゆくので、質問があれば呼びとめてしてください。

なお、この演習の解説を含め、講義に関連する教材を、

<http://kurt.scitec.kobe-u.ac.jp/~fuchino/kobe/index.html>

にリンクする予定です。

教科書 p.13, 演習問題 1: 1.6, 1.8, 1.10

教科書 p.20: 問題 2.1, p.27: 問題 2.3

補足の問題:

- 1 演習問題 1, 1.6 での解答が意味を持つためには、どんな仮定が必要かを答えよ。
- 2 演習問題 1, 1.10 で「雨の予報が出る」という事象を A 「雨が降る」という事象を B とするとき、 A と B は独立かどうかを確かめよ。
- 3 演習問題 1, 1.11
- 4 教科書 p.44, 問題 2.12

解答例 . 1 : 650 人の学生のうちのどの 1 人にたまたま出会う確率も同じである、という仮定が必要である。

2 : A と B が独立とは、 $P(A) = P(A|B)$ となることだった。この例では、 $P(A) = \frac{35+5}{35+5+8+40} = \frac{5}{11}$, $P(A|B) = \frac{35}{35+8} = \frac{35}{43}$ となり、これらの値は大きく異なるので、 A と B は独立でないことがわかる。

2013 年 11 月 05 日 (00:58 JST) 更新 .